

## 魅力ある県立学校づくり大賞：優秀賞

### 「かまなしーす」開発・販売による地域貢献

～鎌ヶ谷高校料理研究部・鎌ヶ谷市・市内企業が連携した活動について～

千葉県立鎌ヶ谷高等学校

本校は、今年で創立52周年を迎える、全日制普通科各学年8クラス規模の学校です。真面目で穏やかな生徒たちは、勉強に真剣に取り組む一方で、部活動や学校行事にも大変熱心であり、文武両道を果たしています。

鎌ヶ谷高校には、特徴的な学科やコースがあるわけではありませんが、上述のような生徒たちが、信頼に基づく好ましい循環を生み出し、生徒の自主性を大事にした指導が行われ、校内は落ち着いた雰囲気になっています。生徒たちは、それぞれが様々な場面で自己を発揮しており、部活動もその一つです。

料理研究部は現在1年生18名、2年生14名で週3回の活動を行っています。かねてより、活発に活動をしてきましたが、商品開発といった、学校外に開かれた活動に取り組みたいと考えていました。令和元年度、鎌ヶ谷市役所商工振興課の方とご縁があり、以来、鎌ヶ谷市のタウンミーティングに参画する形で地元企業と連携してきました。令和元年度は地域の店を知るために工場見学やインタビューを実施、2年度はコロナ禍で大きなダメージを受けた飲食店を盛り上げるためにテイクアウトメニューの開発、3年度は地域の特色を活かした鎌ヶ谷らしい商品の開発、というように段階を踏んでコラボ企画が実現しました。地域に定着するよう、マーケティングリサーチに軸を置き、リサーチ結果を基に高校生による鎌ヶ谷にしかないオンリーワンの商品、汎用性の高いドレッシング「かまなしーす」を開発し、最終的に飲食店での活用や店舗販売を目指しました。

また、「高校生×SNS」という情報発信力も活用しました。

連携先企業は「株式会社フードイノベーション」と「キサイチ醸造」でいずれも鎌ヶ谷に拠点を置く企業です。

これらの取り組みは読売新聞、ふなばし読売新聞に掲載され、ケーブルテレビ J:COM でも放映されました。

6月12日、幕張メッセで行われたイベントに参加し、千葉県知事熊谷氏に「かまなしーす」をご購入いただいたことはとても喜ばしいことでした。

校内販売も行い、購入希望者が在庫数より多くなり、抽選による販売となりました。

生徒たちは、食と経済に関わるたくさんの貴重な体験をすることができました。商品開発は想像していたよりも大変で、この材料を使いたい、企業側のストップのため思うように動けなかったという事例も経験しました。また、商品を完成させても、どういった販路で販売していくのか、どのようなアピールをすれば効果的か、など考察すべき要素が多々ありました。最終的に飲食店での活用や店舗販売を目指していたのですが、様々な要因がからみ、製造した1,000本を売り切ったの終了となりました。

しかし、今回の商品開発、販売の経験は何事にも代えがたく、次への活動に向けた経験の貯金となりました。次はどんな商品を開発していこうかと、わくわくしている最中です。

